

PRESS RELEASE

報道各社 御中



日本最古級車両「デハニ50形」特別展示について

拝啓 陽春の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年3月に惜しまれつつ営業運転を終了し、現役を引退いたしました弊社レトロ車両「デハニ50形」は昨年、映画「RAILWAYS」撮影のため本線上を走行して以来、雲州平田駅車庫内で大切に保管してまいりました。その後「一畑電車デハニ50形活用検討協議会」により、地域の財産としての活用方法が検討され、その活用方法としての第一歩といたしまして、弊社出雲大社前駅での特別展示を決定いたしました。

これは、県立古代出雲歴史博物館で開催される特別展「BATADEN～一畑電車百年ものがたり～」に合わせ、また、映画「RAILWAYS」をご覧になったお客様に、映画に登場する実車に触れる機会を設けるものです。

この車両は、昭和3年の小境灘（現一畑口）～北松江（現松江しんじ湖温泉）間、及び昭和5年の大社線開業に併せて、現存する車両で唯一自社発注により新造されたオリジナル車両であり、展示車両は昭和3年製造「デハニ52」昭和4年製造「デハニ53」のいずれか1両で、製造後80年が経過した大変貴重な車両でございます。

この機会に、より多くのお客様に貴重な車両をご覧いただけますよう、ご協力をお願いいたします。

敬具

デハニ50形車両 諸元

| 車両形式 | 記号番号 | 定員 | 最大寸法 | 自重(t) | 製造年月 |
|-------|--------|----|--------------------|-------|---------|
| デハニ50 | デハニ52号 | 36 | 16,116×2,718×4,089 | 33.6 | 昭和3年9月 |
| デハニ50 | デハニ53号 | 48 | 16,116×2,718×4,089 | 33.6 | 昭和4年12月 |

【特徴】

- ・一畑電車唯一の生え抜き車両（自社発注半鋼製車体）
- ・国内に現存する昭和初期製造車両中、当時の姿をそのまま残す車両として貴重（手動扉・木製等）
- ・客貨同時輸送を考え、今ではほとんど見ることでできない荷物室付き車両（荷物合造車）
- ・事業用車両としても使用することがあったことから、その姿はめずらしく鉄道ファンの注目を集めた。
- ・1995年鉄道友の会「エバーグリーン賞」受賞
- ・平成6年、11年にそれぞれお座敷改造を施したが、平成21年に映画「RAILWAYS」撮影の為、オリジナルロングシートに改装

【名前の意味】

デ 電動車 八 三等車（イロハの八） ニ 荷物室付き

【展示に関わる概要】

1) 展示場所

一畑電車(株)出雲大社前駅(島根県出雲市大社町1346-9)2番線上



2) 展示期間

平成22年4月22日(木)~平成22年7月4日(日)

*尚、古代出雲歴史博物館でのBATADEN展会期は、4月23日~7月4日

3) 展示車両

デハニ50形のうち、52号及び53号のいずれか1両のみ展示

4) 展示時間

9:00～16:00

* 上記時間内は、車内を開放し見学していただくことが可能ですが、上記時間外につきましては防犯上の観点から車内見学はできませんのでご注意ください。(外観のみ見学可能)
尚、やむを得ない事情で入換作業等が発生した場合、一時的に見学をお断りする場合がございますので予めご了承ください。

5) 見学料金

デハニ50形見学のみのお客様は、入場券160円を駅窓口でご購入の上、ご入場いただきます。

* 電車ご利用のお客様は、乗車券の提示のみでご覧いただけます。また、古代出雲歴史博物館 BATADEN 展入場券をご提示いただいた場合には無料でご覧いただけます。

6) 出雲大社前駅への回送スケジュール

日程 平成22年4月22日(木)

運転時間 雲州平田駅発4:00AM 出雲大社前駅着4:25AM(途中駅は通過)

運転方法 自走ではなく、他の車両によるけん引

安全対策 通過する各駅に警備員配置

7) アンケート調査実施について

入場いただきましたお客様に対し、デハニ50形の今後の活用について参考にさせていただくための簡単なアンケートにお答えいただきます。

この件に関するお問合せ先は・・・

一畑電車株式会社 運輸営業部 【平日9:00～17:00】

TEL(0853)62 3383

FAX(0853)62-3384

